

**雄** 夏季少年のバス  
大なる自然が育んだ友情と生きる力

青少年育成町民会議主催の体験学習「夏季少年のバス」が8月16日から3日間行われ、町内の小4から中3までの児童生徒34人が参加しました。子どもたちは宮崎県延岡市を訪れ、川下りや「メガサップ」、屋外でのキャンプファイアなどを体験。宮崎での3日間を通して仲間との友情を深め、主体性・協調性を養いました。



↑1枚のボードに複数人が乗って漕ぐ「メガサップ」を満喫した子どもたち。

↓インストラクターの相原剛志さんに指導を受けながら、操船する子どもたち。



**笑** B&G「カヌー教室」  
笑顔と素敵な思い出溢れた「カヌー教室」

町内の小中学生を対象としたB&G「カヌー教室」が、8月1日に古谷池(神崎)で行われ、参加者15人は、約3時間カヌーやローボートの運転を体験しました。最初は、みんなの息が合わず操船に悪戦苦闘していた子どもたちでしたが、最後には、パドルをうまく使い池一面を周遊。笑顔が絶えない素敵な思い出となりました。

FIWC「高校生のための自由研究」  
**大** 大学生と考える理想のキャンパスライフ

FIWC九州・福智町キャンプ主催の「高校生のための自由研究」が8月8日に福智町中央公民館で行われました。高校生5人が参加し、現役の大学生が大学での生活や授業の科目、高校生との違いを説明。参加者の仲野仁史さんは「いろんな大学について詳しく知れたので、進路の幅が広がった」と満足気に振り返りました。



↑大学で学びたいことを見つけるため、実際に大学生と一緒に履修登録を实践。

↓ドルソーレ行橋ヴィーナスの選手と3対3でストリートサッカーをする子どもたち。



**子** フクチ子ども夢フェスタ  
子どもたちの笑顔と元気が生まれた祭典

福智町商工会青年部主催の「フクチ子ども夢フェスタ」が8月3日に福智町中央公民館で行われました。当日は、晴天のもとストリートサッカー体験や豪華景品が当たるくじ引き大会など楽しいイベントが大集合。町内外から訪れた約1500人の来場者のたくさんの笑顔と元気が生まれた素敵な一日となりました。

↓「平和祈念公園」の中にある祈念堂を訪れた一行。平和への願いを込めて全員で折った千羽鶴を奉納。



福智町・中城村交流事業「少年の翼」  
**異** 文化と平和の尊さ学んだ旅

今年で30年の節目を迎えた兄弟都市・沖縄県中城村との相互交流事業「少年の翼」。7月26日からの3日間、町の小学5・6年生11人は、村でホームステイして地元の児童と交流を深め、世界遺産「中城城跡」の見学などを通して琉球文化を体験。最終日には、本島南部にある「平和祈念公園」や「ひめゆりの塔」などの悲惨な沖縄戦跡をたどり、平和の尊さを学習しました。

伊方小「平和学習会」  
**戦** 戦争の恐怖を学び考える本当の平和

伊方小で8月6日に6年生32人を対象に今回が18回目となる「平和学習会」が行われました。講師の兵士・庶民の戦争資料館の武富慈海館長が戦争の恐ろしさや父・登巳男さんの歴史を講演。武富さんは「私たちは戦争のことをしっかり学び、一人ひとりが世界平和について考えることが大事」と強く生徒たちに訴えました。



↑1日に40キロを歩いていた兵士が当時、着ていた服や銃を実際に装着する生徒。

↓女子バスケ部も筑豊大会で優勝と、圧倒的な強さを誇る方城中バスケ部。



福岡県中学校バスケットボール大会  
**学** 学校の新たな歴史作ったベスト4の快挙

方城中の男子バスケ部が、7月29・30日に開催された「福岡県中学校バスケットボール大会」でベスト4に輝きました。「バスケット王国」と呼ばれる程強豪ぞろいの福岡県大会で、方城中史上初の快挙をなし遂げた男子バスケ部。「創部以来の悲願を自分たちの代で達成できてうれしい」と目を輝かせていました。